

第32回 六市対抗キャッチ旗争奪学童軟式野球大会 開催要綱

1. 主 催	愛知県軟式野球連盟 安城支部、株式会社キャッチネットワーク
2. 後 援	愛知県教育委員会、刈谷市・安城市・高浜市・知立市・碧南市・西尾市の各市教育委員会、刈谷市スポーツ協会 中日新聞社、中日総合サービス
3. 開 催 日	2023年 5月13日（土）午前9:00～ ※雨天予備日 5月14日（日）
4. 会 場	刈谷球場(刈谷市城町1-49)
5. 参加チーム	軟式野球連盟の刈谷・安城・高浜・知立・碧南・西尾各支部所属学童チームの選抜チーム
6. 参 加 資 格	<ul style="list-style-type: none">• 小学3年生～6年生の児童• 令和5年度 愛知県軟式野球連盟に登録済の者 (選手は所属チームの市に在学・在住しているものとする)• 保護者の同意を得られたスポーツ傷害保険に加入済の児童• 監督、コーチは18歳以上とする。• 選手は1チーム20人以内とし、各支部選出のオールスターチームとする。 ただし選手は全てのチームから選出するのを原則とするが、1チームから5人以内とする。
7. 試 合 要 項	<ul style="list-style-type: none">• 2023年公認野球規則にしたがって、フレンドリーマッチ方式とする。 (グランドルールについては、審判員の指示にしたがうこと)• 本大会は 7回戦とし、試合時間は2時間とする。• 試合終了時に同点の場合は、タイブレークを行なう。 ただし、試合開始から2時間30分以内に決着しない場合は引分けとする。
(注)	<p>特別ルール(タイブレーク)とは 継続打順とし、前回の最終打者を 1塁走者とし 2塁の走者は 順次前の打者 (走者は投手を除いてもよい)として、無死1・2塁の状態にして 1イニングを行い、 得点の多いチームを勝ちとする。なお勝敗が決しない場合は、さらに継続打順で これを繰り返す。</p> <ul style="list-style-type: none">• ベンチは、対戦表の左側を一塁側とする。• メンバー表は、第1試合は8:30頃まで)に、第2試合以降は 前の試合の 5回終了時 または 試合予定時刻 30分前に、担当審判の 立会いのもとで行う。 メンバー表は、6枚カーボンで 提出 のこと。 (メンバー記入用紙は、開催市が6チーム分用意)

(1/3)

各チームの選手・応援メールは、キャッチネットワークホームページ(<http://www.katch.co.jp>)でご紹介しております。

7. 試合要項
- ・試合中、審判員の判定に対するアピールは、監督 または 当事者が行う。
 - ・次打者は、必ず次打者席に入り、待機する。
 - ・グラウンド内には、野球用具以外のものを持ち込んではならない。
 - ・素振り用のバットやバットリングを持ち込んではならない。
 - ・捕手は マスク、ヘルメット、プロテクター、レガース、ファールカップを、
打者と走者およびコーチャーは、両耳付きヘルメットを必ず着用すること。
また捕手は、投球練習時・ブルペン練習時にマスク・防具一式を着用すること。
これらの用具は、金属バットとともにJSBB公認のものを使用すること。
 - ・事前に指定してある試合開始予定時刻は、アクシデントのない限り遅くても
この時間にプレーボールという指示であるから、前の試合の進行状況により、早く開始される場合がある。
 - ・ベンチ入りする指導者は6名までとし、大会前にその氏名を用紙に記入し、
期限日までに事務局（キャッチネットワーク内に設置）に提出すること。
一旦 ベンチ入りした 指導者は、試合終了時までベンチを出ないことを原則とする。
 - ・ベンチ入りする 指導者のサングラス着用を禁止とする。
 - ・試合中の応援は、指定された応援席で、個人攻撃をせず、
良いプレーには 相手側選手でも 拍手を送ることを指導する。
また、自チームサイドの応援については、指導者は責任を持つこと。
 - ・メガホンのベンチでの使用は、監督のみとする。
 - ・金属スパイク（アルミポイントを含む）の使用を禁止する。
 - ・選手交代は両軍ベンチ横の控え審判（一塁側1人、三塁側1人）に届ける。
控え審判は、キャッチスタッフにお渡しください。
(選手交代記入用紙は、統一のものをキャッチで用意し、配布する)
8. 取り決め事項
- ・ユニフォームの未着用者は、試合に参加できない。
 - ・健康上の理由で登録選手の出場が不可になった場合、選手の補充を可とする。
(大会3日前までに事務局まで連絡願います。なお名簿等の変更はできない場合がございます。)
 - ・会場内はすべて禁煙とする。
 - ・危険なプレーを防止するため、バットの投げ捨て、危険なスライディングについて、1度目は警告、2度目からは退場させることがある。
 - ・大会役員、審判員は、原則としてベンチ入りを禁止する。
ただし止むを得ない場合は、制服を脱いで入ること。

(2/3)

8. 取り決め事項	<ul style="list-style-type: none">・ ファールボールの処理については、一塁側は一塁ベンチ、三塁側は三塁ベンチで行い、ネット前は攻撃側で処理し、(攻撃側の場合)次打者または(守備側の場合)控え審判へ渡す。・ 投手の投球回数は、<u>1試合 2イニングス以内</u>とする(タイプレーキも含む)。・ 試合間のグラウンド整備は、開催市で行う。・ 各試合前のシートノックは行わない。・ 試合前の練習場は、球場横の河川敷グラウンドを使用する。ただし、使用は次試合の2チームのみとする。・ 開会式、閉会式は行わない。・ 各市1試合のフレンドリーマッチ(計3試合)とする。・ 声を出しての応援やハイタッチ、円陣は原則禁止とする。・ ベンチ(控え選手、監督、コーチ)はマスク着用。・ <u>監督は選手全員が出場できるよう努める。</u>
9. 大会使用球	全軟連公認球(ダイワマルエスJ号)
10. 費用負担	なし
11. その他	<ul style="list-style-type: none">・ 大会中の負傷等については、応急処置は致しますが、その後の責任は一切負いません(各チーム救急箱を用意)。・ 大会事務局は、株式会社 キャッチネットワーク内に置く。また 開催市の学童野球事務局は、大会事務局を補佐して協力する。・ 雨天の場合は、当日午前7時にキャッチから各監督に「中止」の連絡をする。連絡がない場合は、「決行」とする。

各チームの選手・応援メールは、キヤッチネットワークホームページ(<http://www.katch.co.jp>)でご紹介しております。